

第1回

吹田市北千里小学校跡地複合施設建設整備設計等業務委託事業者選定会議 議事録

1 開催日時

平成31年(2019年)1月15日(火) 午後6時30分～午後8時30分

2 開催場所

吹田市役所中層棟4階 第3委員会室

3 出席委員

委員長 地域教育部長

副委員長 児童部長

委員 行政経営部総括参事

委員 市民部市民自治推進室長

委員 都市魅力部次長

委員 都市計画部計画調整室長

学識経験者

関西大学環境都市工学部建築学科教授

関西大学文学部教授

4 議事内容

議題1 選定会議について

(事務局) <「吹田市北千里小学校跡複合施設建設整備設計等業務委託事業者選定会議設置要領」、「北千里小学校跡複合施設建設整備基本構想」について説明>

(委員) 基本構想に「施設の長寿命化」とあるが、新築で「長寿命化」というのはあまりない。長い年月使えるように、とか平たく書いてはどうか。

(事務局) 長年に渡って使用できるように、といった表現にする。

(委員) 基本構想に「災害時の避難所として、指定予定」とあるが、設備面などどういった考えがあるのか。

(事務局) 現在、公民館が避難所となっているが、特別な設備は置いていない。公民館が複合施設の中に入るので、避難所として開設するという事を、あらかじめ、記載している。避難所としてどういった設備が必要かなどは、今後、基本計画の策定において検討する。

(委員) 複合施設の場合、公民館だけが避難所となるとセキュリティ関係でも留意する点があるかと思うが。

(委員長) 基本計画の策定で、市民意見を聞く中で、機能等について必要に応じた拡充、縮小していきますとしている。避難所の件については拡充の部分になってくると思う。市民に聞くと、そういった意見がたくさん出てくると思う。事業

者には、そういった所を提案していただきたい。

(学識経験者) 図書館機能、視聴覚資料の利活用の点で、何か具体的な、新しいメディアに対応して、図書館の新しい形として、提案してもらいたいと思っているが、市側の考えはあまり読み取れなかった。何かあれば聞かしてもらいたい。

(事務局) 現状の分室を、地域分館クラスにするという所を、第一の目標と考えている。図書館のソフト面、予算の関係もあるが、新しいアイデアなども取り入れたい。

フリースペースに、図書館の機能を延長し、談話・学習スペースとして活用したり、図書館の本を持ち出して自由に読めるということを想定した共有エリアとしている。

(学識経験者) こういう時代なので、Wi-Fiでスマホが使えるだけでなく、個人宅でできないような設備があれば、それは魅力の一つになると思う。もう少しICT関係を意識してもらえたら。

議題2 事業者選定の流れ

(事務局) <「吹田市北千里小学校跡複合施設建設整備設計等委託業務に係る公募型プロポーザルの実施フロー」について説明>

(学識経験者) 公表してから業者の提案まで一か月は短くないか。

(事務局) 直近の(仮称)健都ライブラリーが、一か月と2週間です。こちらは、基本設計のプロポーザルで、絵なども描いていただくような内容の提案書で、提案書の枚数も今回よりも枚数の多い6枚程度。今回は基本計画だけで、また文章を中心にしており、枚数もA4の片面の4枚までとしているので、期間が2週間ほど早くても可能と思っている。

(学識経験者) 基本計画だけで審査できるのか。

(事務局) 当初の契約金額で見積までお願いし、基本契約を締結します。あわせて、まずは基本計画の個別契約、基本計画作成後、内容精査して、基本設計の個別契約、実施設計の個別契約と契約締結していく形をとらせていただきたい。

(学識経験者) 学識経験者の参加する会議が次は第二回の選定会議だが、業者選定のプレゼンテーションには一切関わらないのか。であるなら、次の選定会議で我々は何をもって、選定されたのをよしとしたらいいのか。

(事務局) 提案書と、プレゼン・ヒアリングの議事録の概要を送らせていただきます。その内容をご確認いただき、事前にこのポイントを確認しておいた方がいいということがあれば、ご意見賜り、評価部会員がヒアリングに生かしていく。

(学識経験者) 我々が見るのは、選定が決まった業者のものだけか。

(事務局) 全事業者のものをお渡しする。

次第3 提案募集関係資料について

(事務局) <「吹田市北千里小学校跡複合施設建設整備設計等委託業務に関する提案募集要項(案)」について説明>

(委員) 提案してきた事業者は全部プレゼンテーションするのか。

(事務局) その予定です。

(委員) 参加資格において、平成18年4月1日以降となっているのは、何か理由があるのか。

(事務局) 当初は過去10年と考えていたが、直近の調達である健都ライブラリーが12年としていたため、条件を緩めた。

(事務局) <「吹田市北千里小学校跡複合施設建設整備設計等委託業務に係る提案書等作成要領(案)」について説明>

(学識経験者) A4で片面3枚分は文章主体か。プレゼンの時に何か図を出すということを考えているのか。

(事務局) 基本文章主体です。イメージ図をつけて補完するのは可能です。

(学識経験者) 3枚に限定する必要があるのか。3枚以上とするのはどうか。

(事務局) 公募から提案書の提出期限まで短期間であり、参加事業者の負担が大きいのではと考える。近隣自治体の最近のプロポーザルの事例も3枚が一般的です。

(委員) 公平性の点でも枚数はちゃんと決めておいた方がいい。

(事務局) 特定テーマ1で1枚、2でも1枚、審査項目の2でも1枚。計3枚。文章は3枚まで。その説明に必要な補完するためのイメージ図については適宜添付とする。

(学識経験者) 担当主任技術者の所に、意匠、電気、機械と書いているが、構造については関係ないのか。構造を踏まえた上で意匠を考えてもらわないといけないから、構造でも技術者を用意する必要があると思うが。入れる必要がないという明確な何かがあればいいが。構造は別途外注するというのもある。それでよしとするのなら良い。

(事務局) 構造については、追加します。

(学識経験者) 実施方針に関する評価について、「成果達成の期待度」という表現がここにだけ入ってくる。評価様式にも入っていないので不要ではないか。何をもちて期待度というのかが分かりにくい。

(事務局) 削除します。

(学識経験者) ヒアリングの評価項目に「コミュニケーション力」とあるのがよく分からない。プレゼンをしている人の能力ということであれば、専門性の話ではないのか。

(委員長) 今回、基本計画を立てる中で、地域の声を聞くようにと、議会からご意見をいただいた。今後進めていく中で、行政だけで決めていくのではなく、市民の方々の声を聞きながら、計画を練っていくというところで、コミュニケー

ションという点を評価している。

(学識経験者) 事業者が組織として、本当にコミュニケーション力があるかということですね。

(委員) 技術職員について、提案募集要項の参加資格で協力者の記載があるが、自社で抱えていなくてもいいのか。

(事務局) はい。ただし評価は下がります。

(副委員長) 審査基準の評価方法において、「評価部会で同点であった場合は、選定会議の協議により特定する。」となっているが、提案募集要項の最優秀提案事業者の決定方法「評価点の合計点が同一の者がいた場合、価格の低い者を上位とする。」とある。違いが不明。

(事務局) 前者は、評価点の合計点が同点で価格も同額の場合を想定している。選定会議には、評価点の合計点が同点の場合は、評価部会が価格の低い方を一位として報告させていただく。その点について記載が漏れていたため、表記を補足する。

(副委員長) 評価項目⑥「実施手順の明確性」の所が 20.0 と高評価の理由は、説明に「設計チームの特徴」とあるが、特徴を評価するのは難しいと思う。

(事務局) 今回、地元の意見集約をどれだけまとめあげていただくかという所にポイントを高くさせていただいている。

4 その他

学識経験者からの意見

- ・「複合施設による子育て・学びの拠点づくり」のコンセプトには大いに賛同する。
- ・木質化と音の関係には留意するように。
- ・図書館があり、子どもの集う場所がありということで、静かさと賑やかさが同居する所となるので、音の割り方には工夫を。
- ・建設のデザインが斬新なことは非常にいいことではあるが、一方で、デザインが優先して利便性に欠けたり、具体的に言うと清掃が困難であったり、そういった事例もあるので留意するように。

以上